



ハッピーこまちゃん®

農業ニュース

やしお

第 46号

●●編集・発行●●
市民活力推進部農政課
(八潮市農業委員会事務局)
八潮市中央一丁目2番地1
Tel. 048(996)2111(内線299)
<http://www.city.yashio.lg.jp/>
E-mail:nosei@city.yashio.lg.jp

都市農業振興基本法成立(1面・掲載)/農業委員会法改正(2面・掲載)



農商工連携事業として5月23日(土)に開催した「やしお枝豆ヌーヴォー祭」に続き、6月21日(日)にフレスポ八潮で、「第6回やしお枝豆大感謝祭」が開催されました。枝豆試食会や市内農産物即売会等が行われ、当日は雨にもかかわらず、大勢の来場者が訪れました。

第41回農業祭

の開催が決定しました!

平成27年度第1回農業祭実行委員会(平成27年8月28日)において、第41回農業祭を「やしお生涯学習館」、「みどりの広場」で(品評会・12月5日(土) 農業祭・6日(日))開催することが決定しました。

農業祭(品評会)での栄誉を称える知事賞や市長賞等の表彰式についても、平成28年1月13日(水)に開催が決められました。農業祭に向け、農業関係者の方々を始め、関係団体の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



八つの野菜キャラクターが登場!

ハッピーこまちゃん®、ハッピーまめちゃんとともに、かわいい仲間達が八潮の野菜をPRします。





都市農業振興基本法の概要

目的

基本理念等を定めることにより、都市農業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進



- ①都市農業の安定的な継続
- ②都市農業の有する機能の適切・十分な発揮→良好な都市環境の形成

都市農業の定義

市街地及びその周辺の地域において行われる農業

基本理念

- ◆都市農業の有する機能の適切・十分な発揮と、これによる都市農地の有効活用・適正保全
- ◆人口減少社会等を踏まえた良好な市街地形成における農との共存
- ◆都市住民をはじめとする国民の都市農業が有する機能等の理解

国等が講ずべき基本的施策

- ①農産物供給機能の向上、担い手の育成・確保
- ②防災、良好な景観の形成、国土・環境保全等の機能の発揮
- ③的確な土地利用計画策定等のための施策
- ④都市農業のための利用が継続される土地に関する税制上の措置
- ⑤農産物の地元における消費の促進
- ⑥農作業を体験することができる環境の整備
- ⑦学校教育における農作業体験の機会の充実
- ⑧国民の理解と関心の増進
- ⑨都市住民による農業に関する知識・技術習得の促進
- ⑩調査研究の推進

人口の減少や高齢化が進む中、これまで宅地化予定地として見られてきた都市農地に対する開発圧力も低下してきています。

都市農業に対する住民の評価の高まりも見られます。とりわけ、東日本大震災を契機として、防災の観点から都市農地を保全すべきとの声も広がっているところです。

この基本法に即し、今後、的確な土地利用計画策定のための施策や税制上の措置などの基本的施策の具体的な検討が進められます。

これらを通じ、都市農業が安定的に継続できる環境整備等が進んでいきます。

都市農業振興基本法が成立しました

都市農業振興基本法は、都市農業の安定的な継続を図るとともに、都市農業の多様な機能の発揮を通じ、良好な都市環境の形成に資することを目的として、平成27年4月16日に成立しました。

我が国の都市農業は、都市化の潮流の中にあっても、農業者や関係者の皆様の努力により、新鮮な農産物の供給、防災空間の確保、良好な景観の形成、国土・環境の保全、農業体験の場の提供等の多様な機能を発揮してきました。



八潮市都市農業振興基本計画

「環境にやさしい魅力ある農の活力が実感できる都市型農業」の実現を目指して
平成26年度～平成27年度
(2014年度～2015年度)



←本市では平成26年度に策定しました。

平成26年(2014年)
八潮市

農業経営基盤強化促進法による
利用権設定（賃借）を有効活用ください

農地の売買や貸し借りは、農地法第3条のほかに農用地利用権設定等促進事業で行う方法があります。【農地利用集積円滑化事業（JAさいかつ）】

自ら耕作できずに困っている…

◆出し手のメリット

- ・貸借は、農地法第3条より手続きが簡略です。
- ・貸した農地は期限がくれば返還されます。また利用権の再設定により継続して貸すこともできます。

農業経営の規模を拡大したい…

◆借り手のメリット

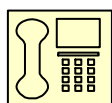
- ・借り手に対し、農地法の下限面積制限（50a以上耕作）が適用されません。
- ・貸借期間中は安心して耕作できます。また利用権の再設定により継続して借りることもできます。



◆注意！

- ・市街化調整区域の農地に限ります。
- ・売買については、農地法第3条の許可基準より厳しい要件があります。
- ・借り手は認定農業者に限ります。

* 農地利用集積円滑化事業についての問い合わせ先



農政課 996-2111(内線)299
JAさいかつ経済部経済課 982-2941

ストップ！遊休農地

～農地の適正な管理を～



遊休農地は、農業者の高齢化・担い手不足などに伴い年々増加する傾向にあります。農地として適切に管理されていないと、雑草や病害虫の発生により周辺農地に悪影響を与え、火災や防犯上の危険を及ぼします。

農業委員会では農地のパトロールを実施しております。一度荒廃させてしまうと、良好な農地に戻すことは大変ですので、周囲の農地に迷惑をかけないように適切に管理しましょう。

「農地の適正利用と有効活用は土地所有者の責務です。」

農政課、農業委員会のホームページをご利用ください！

各種申請様式等がダウンロードできます。

<http://www.city.yashio.lg.jp>

ホーム>行政組織別検索>市民活力推進部>農政課、ホーム>行政組織別検索>農業委員会

検索！





改正農業委員会法等が成立しました



農業委員会等に関する法律、農地法、農業協同組合法の改正法案が国会で成立し、**平成27年9月4日(金)に公布**されました。

この改正は、農業の成長産業化を図るため、6次産業化や海外輸出、農地集積・集約化等の政策を活用する経済主体等が、積極的に活動できる環境を整備するため、農協・農業委員会・農業生産法人の一体的な見直しが行われたものです。新法施行日は、平成28年4月1日となります。主な改正は次のとおりです。

【農業委員会等に関する法律の改正】

- ◎農地利用の最適化(担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進)を目的に改正が行われました。
- ◎農業委員の選出方法について、公選制を廃止し、市町村議会の同意を要件とする市町村長の任命制に変更されました。(八潮市においては、現農業委員の任期満了後(平成29年8月)に、新法により選出することとなります。)
- ◎農業委員の人数が削減され、新たに、農地の農業上の利用の確保、農地利用の効率化及び高度化の促進のため、農地利用最適化推進委員が設置されます。また、農業委員の過半は認定農者でなければなりません。

※但し、区域内の農地面積が一定の規模以下の場合等は、農地利用最適化推進委員を設置せず、現行程度の農業委員数とすることも可能です。

【農地法の改正】

- ◎6次産業化等を通じた経営発展を促進するため、農業生産法人要件が緩和されました。
- ◎農業生産法人という呼称が、農地所有適格法人に変わります。
- ◎農業者以外の構成員の有する議決権について、総株主の議決権等の二分の一未満まで認められます。(現行四分の一以下)
- ◎法人の理事等の農作業従事要件に関し、その法人の理事等及び農林水産省で定める使用人のうち一人以上が農作業に年間60日以上従事すれば足りることとなります。

alis-a

全国農地ナビ

<http://www.alis-ac.jp/>

平成27年4月1日から農地台帳が公表されています

○農地法の改正により、農地台帳の整備と電子化が法定化され、平成27年4月からは、農地台帳に基づく農地情報を、誰でも窓口やインターネットで見られるようにすることが義務付けられました。

この農地情報公開システム「全国農地ナビ」により、農地を誰かに貸したい、借りたいという方は、インターネットを利用し、いつでも必要な農地情報を閲覧することができます。上記アドレスで、または「全国農地ナビ」で検索すれば、ご覧になれます。

全国農地ナビで公表される項目は次のとおりです。

- ・農地の所在、地番、面積
- ・耕作者(この整理番号)
- ・賃貸借等の種類・存続期間
- ・都市計画法等の地域区分
- ・貸付に関する所有者の意向(確定していない場合は「調査中」と表示されます。)

(注)農地所有者や耕作者、賃借人の氏名、住所等は、インターネット上では公表されません。

また、公開対象となるのは、

市街化調整区域内の農地のみです。

○農業委員会の窓口でも閲覧申請をすれば、農地情報の閲覧をすることができます。

※農地の公開情報につきましては、毎年8月に実施している**農地利用状況調査の結果をもとに作成**しています。

農地所有者の方々におかれましては、今後とも調査にご協力のほどよろしくお願ひ致します。

全国農地ナビ・トップ画面



発展する直売所を目指して

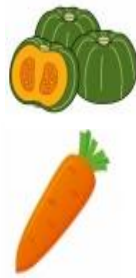
会長 星野 仁

八潮市直売所連絡協議会も、23回目の総会を迎える事ができました。これもひとえに会員各位ならびに農商工連携事業を通じた成果の賜物と思っております。

直売所連絡協議会

今年度は2年に一度の役員改選で、現役員が再任され、さらに世代交代もあつて数名の新役員も加わりました。これから2年間、新体制で直売活動を皆様と共に、頑張っていきたいと思っております。

これからは、農業者組織のあり方が大切ではないかと考えています。イベントも毎月のようにあり、役員への負担を軽減するため、分担を決めて販売力、維持管理体制を図り、また販売活動では、地域の活性化を目指し、春日部農林振興センター、保健所、商工会や農政課、関連機関等と連携して協力関係を築き、これからの役員一同、発展する直売所を目指して参りたいと考えております。



平成26年11月13日(木)

視察研修会(茨城県) (八潮市園芸協会と合同開催)

安心・安全・美味しい農産物の提供を

副会長 思田 勝吉

役員改選によりまして、今年度も引き続き副会長を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

直売所連絡協議会の会員は、現在、「こまちゃん工房」等を含めて61名です。消費者の皆様が、農産物直売所に期待する最大の魅力は、採れたての農産物や、農産加工品の品質と品揃えではないかと思えます。

それには、安心、安全、美味しい農産物や農産加工品を提供することが大切です。そのサービスこそが農産物直売所の本質であると思っております。

また、「食」の安全が厳しく問われる今日、消費者の皆様が、安心して購入していただけるよう、生産者の顔が見える農産物の販売にも心がけています。新鮮なうちに、直接販売するという「地産地消」を基本とし、この八潮で、「私が作った野菜です。」と誇りを持ちながら、これからも市民の皆様へ、新鮮で、美味しい野菜が提供できるよう頑張っております。

100年ごはん

副会長 小早川 壽一

今年度より、副会長を務めさせていただきます。小早川でございます。

「100年ごはん」とは、子ども達の給食を地元野菜で賄いたい。有機野菜に変えていこう。そのためには土を作ろう。人を育てるために土から育てようという、大分県臼杵市の壮大な取り組みを記録したドキュメンタリー。監督は大林千菜英(ちぐみ)氏。

2010年に、臼杵市土づくりセンターを完成させ、草木主体の完熟堆肥を作り始め、この堆肥と無化学合成農薬・肥料を使用した「ほんまもん野菜」で、販路を広げていきます。

自然に学び、対話を重ねながら、現代の知恵を加えて「食べること」は生きることの思いで、食は未来へ繋ぐ命のバトンという思いが伝わる作品です。

健全な魂は健全な食から、健康な食は健全な土からという思いがこめられ、次代の人々に、私達ほどのような「食」を継承できるのか。100年後の「食」を想いながら直売所という拠点から「農」を育み、「食」を発信できれば幸いです。



都市農業の推進

会長 福岡 達則

八潮市園芸協会は、現在、会員61名で、専門研究部会事業のなかで、経営研究、生産研究、流通研究を中心に活動しています。

主な活動内容は、立毛共進会（夏と冬・年2回開催）、夏野菜旬採り合戦、小松菜の種子共同購入、農産物販売、先進地視察研修等です。

7月18日（土）に開催しました、夏野菜旬採り合戦では、親子25組、70名と、多くの方々

園芸協会

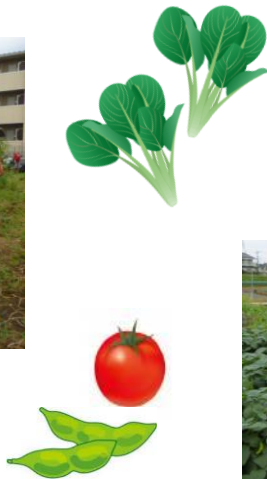
参加があり、夏野菜（とうもろこし、ミニトマト、じゃがいも、小松菜、枝豆）を摘み取り、収穫の喜びを体験していただき、参加した皆様からは、大変好評でした。

このような市民とのふれあい、交流を通して、農業の持つすばらしさをもっと知っていただき、身近に感じてもらえることが、重要ではないかと思えます。そして、今後の本市の農業は、東京市場に近い立地条件のもと、都市型農業を目指しながら、農家経営としての農業後継者の育成と、効率的に付加価値の高い農業経

営を推進する必要があるのではないかと思います。

今後とも、会員の皆様と共に、多面的な機能を持つ都市型農業を推進して参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

↓ 第1回立毛共進会
平成27年7月7日（火）



↑ 第7回夏野菜旬採り合戦
平成27年7月18日（土）

食育活動を通して

会長 白倉 明久

八潮市青耕会は設立47年目になります。

会員数は21名で、青耕会活動や研修会へ積極的に参加しています。

活動の一つで、市内保育所において食育活動を実施しています。

食育を教育する幼少期には、心・体・味覚の発達する大切な時期となります。

青耕会

食育活動では、パネルを使った地場野菜の説明や小松菜の生育状況、小松菜に含まれる有効成分や効用などを説明します。

その中でも園児が一番楽しみにしているのは、どの保育所でもハッピーこまちゃんが登場する時で、ひととき歓声が上がります。そのほか、こまちゃんと写真撮影や握手会があります。

その後、園庭に集合し、園児5名に対し、青耕会から1名の指導者が付き、プランターに小松菜の播種作業を教えます。各プランターにより、それぞれの個性がでます。

播種後1週間、発芽の様子を確

認の為、保育所に伺います。この時は、緊張と驚きの瞬間です。

そして小松菜播種から約1ヶ月後に収穫祭（こまちゃん会）を実施します。

収穫祭では園児が小松菜の収穫作業を行うことにより、成長の喜びや小松菜に親しむ気持ちが生えます。園児が大切に育て上げた小松菜を使った給食を食べる際は、感謝の気持ちを伝え、頂きました。

このように青耕会活動を通して、地場野菜の安心、安全な野菜が消費者から支持される様、今後も継続してPRして参ります。

最後になりますが、今年度の目標として全員が認定農業者になろうをスローガンに、活気あふれる農業経営の実現を目指して努めて参りますので、ご指導、鞭撻の程、よろしくお願ひ致します。

↓ 大曽根保育所食育活動
平成27年6月22日（月）



就任のあいさつ

八潮市都市農業の発展のため

所長 根岸 善代志



春日部農林振興センター

今年4月から春日部農林振興センター所長に赴任いたしました根岸でございます。

日頃より、県農林行政の推進に格別の御支援と御協力をいただきありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

春日部農林振興センターは、管理部、農業支援部、農村整備部

この三つの部で、市町や農業委員会などと連携をしながら埼玉地域の農業振興を進めています。

八潮市におかれましては、農政課をはじめ関係団体の皆様の連携によ

り、農地を活かした緑豊かなまちづくりを進めておられます「ガーデンコミュニティ制度」の創設や、野菜の地産地消を図るため「八潮の八つの野菜」を選定し、アピールに努めるなど、県内でも例を見ない創意工夫に富んだ取組みに、私としても深い感銘を受けております。

一方で、つくばエクスプレスの開通後、土地利用が大きく変化する中、都市型農業の実現を目指し、平成26年3月「八潮市都市農業振興基本計画」が策定されています。

この5ヶ年計画は市独自のプランとして、後継者の確保や優良農地の保全をはじめ、都市と共生する農業の在り方などが掲げられており、県内の都市型農業推進の先進的なプランであると考えております。

当センターといたしましても、市の掲げる将来像の実現に向けて、枝豆の産地育成や、6次産業化の取組み、認定農業者の育成・確保のための経営改善計画の樹立などの支援に努めてまいります。

今後、八潮市農業の発展のため、センター一丸となって、皆様とともに取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【八潮市の農産物の放射能濃度測定結果】

平成23年4月～平成27年8月

品目番号	品目	測定回数	品目番号	品目	測定回数	品目番号	品目	測定回数
1	あさつき	1	18	米	1	35	菜の花	2
2	あゆたで	2	19	さつまいも	2	36	ねぎ	26
3	いんげん	1	20	サニーレタス	1	37	白菜	6
4	うり	2	21	山東菜	1	38	はぐらうり	1
5	枝豆	14	22	しいたけ	1	39	姫とうがん	1
6	おくら	1	23	じゃがいも	4	40	びわ	1
7	柿	5	24	ジャンボレモン	1	41	ふき	3
8	カブ	5	25	春菊	2	42	ぶどう	2
9	かぼちゃ	4	26	白瓜	1	43	ブロッコリー	13
10	からし菜	2	27	スナップえんどう	2	44	米ナス	1
11	カリフラワー	7	28	大根	19	45	ハウレンソウ	19
12	キウイ	1	29	たけのこ	3	46	ほおづき	1
13	キャベツ	5	30	玉ねぎ	5	47	みかん	1
14	きゅうり	22	31	とうがん	10	48	ミニトマト	5
15	ゴーヤ	2	32	とうもろこし	1	49	芽カブ	1
16	小カブ	1	33	トマト	8	50	ラディッシュ	1
17	小松菜	144	34	ナス	12			

計 377回

*平成24年3月から測定している八潮産農産物の放射性ヨウ素/放射性セシウム134と137は全て基準値内です。



就任のあいさつ

八潮市担当になりました

農業支援部専門員

峯岸 芳雄



本年4月より、春日部農林振興センターに赴任した農業支援部の峯岸でございます。どうぞよろしくお願ひ致します。

八潮市を車で通つてみると、どこに農地があるのか、どこで農業が行われているのか見当たりませんでした。東京都の一部のような都市地域で果たして農業は行われているのだろうかという疑問がわきました。

園芸協会や青耕会など、会議や行事などで農業者の方々と顔を合わせ、話を伺ううちに疑問は払拭されました。小松菜や枝豆など、こんなにやる気のある農業者がたくさんいることに驚き、安心しました。

私は、都市地域の農業は、消費者が

身近に存在し恵まれた環境にあると思つています。農業生産では気を使うことも多く、やりにくい場面もありますが、消費者を念頭に置き、消費者を味方につける農業経営を実践することが重要だと考えます。

「農地や農業（農家）が近くにあつていいね」と市民に言われるような関係を築くこと。「生産者が分かり安全・安心で美味しい採れたての農産物が手に入る」、「農産物の収穫や作物を育てる農業体験をやってみたい」、「緑に接して心が落ち着くね」...

生産緑地や相続税納税猶予、認定農業者、制度資金など農業にかかわる制度や施策を上手に活用し、農業を継続していくことが長期の経営安定につながるものと信じています。

現在、認定農業者の推進や、枝豆のダイズシストセンチウ対策など、農業者の皆さんや八潮市、JAさいかつと一緒に取り組んでいます。いろいろな機会でご経過をお知らせする予定です。

今後とも、ブランド野菜の「小松菜」や「枝豆」の生産振興と、消費拡大、農業者の経営発展、八潮市農業の活性化等に努めてまいりたいと思ひますのでよろしくお願ひします。

【埼玉県の農産物の放射能濃度測定結果】

平成23年4月～平成27年8月

品目番号	品目	測定回数	品目番号	品目	測定回数	品目番号	品目	測定回数
1	稲わら	1	7	さといも	1	13	みずな	1
2	カブ	1	8	山東菜	4	14	もみがら	1
3	カリフラワー	1	9	大根	3	15	枝豆	1
4	小松菜	25	10	なす	3	16	ねぎ	1
5	米	5	11	ブロッコリー	4	17	田畑土壌	7
6	米(玄米)	1	12	ほうれん草	3		計	63

埼玉県の分析機関：一般財団法人 日本冷凍食品検査協会 横浜試験センター、一般社団法人 新日本検定協会 SK横浜分析センター他

●放射性セシウム基準値 (単位：ベクレル/kg)

- ・飲料水 10
- ・牛乳 50
- ・一般食品 100 農産物
- ・乳児用食品 50
- ・土壌資材等 1000

●八潮市農産物分析器

- ・検査機器：Na1(TI)シンチレーションスペクトロメータ EMF211型ガンマ線スペクトロメータ
- ・測定量：500CC
- ・測定時間：900秒

埼玉県により、市内の田んぼと畑の土壌測定を実施した結果、土壌中の放射性セシウムは、全て基準値内でありました。

*測定の結果は、県及び市のHPで公開していますのでご覧ください。



八潮市農業振興事業補助金 制度について

八潮市都市農業振興基本計画の施策を推進するため、温室及びビニールハウスの補助対象を緩和するとともに、農業用機械・冷蔵庫にも補助できるよう、補助内容を拡充しました。

また、市内産野菜をPRするためのダンボール箱、結束テープ、FG袋などの購入を補助します。

農業用機械、農業用冷蔵庫の購入費の一部を助成します。



温室、ビニールハウスの事業費の一部を助成します。



●補助内容

○温室、ビニールハウスの新設の助成の要件(1施設当たり)

事業費 100 万円以上、面積 100 m²以上

補助金の限度額 一般農業者 40 万円以内、認定農業者 50 万円以内

(10 年以内に新設、建替で当該補助の交付を受けた施設の建替は対象外)

○温室、ビニールハウスの張替等の助成の要件

事業費 総額 10 万円以上(5 年以内に張替等で当該補助の交付を受けた施設は対象外)

補助金の限度額 一般農業者 10 万円以内、認定農業者 12 万円以内

○農業用機械、農業用冷蔵庫の助成の要件 事業費が 30 万円以上

補助金の限度額 一般農業者 30 万円以内、認定農業者 40 万円以内

○補助率 一般農業者 1/5 以内、認定農業者 1/4 以内

○災害による保険金を差し引いた金額が対象事業費となります。

○国、地方自治体等の補助金交付事業は、対象外となります。



八潮市産野菜をPRする農業用包装資材費の一部を助成します。



●補助内容

○農業用包装資材の助成要件

事業費 2 万円以上

補助率 1/2 以内

○補助金の限度額

一般農業者 2 万円以内

認定農業者 3 万円以内



●補助対象者(共通)

八潮市農業委員会が作成する農地基本台帳に売上額の記載のある農家の農業従事者、又は法人の経営主

枝豆のダイズシストセンチュウ研究発表会
(春日部農林振興センター)で、石井純一さん(八条)が
優秀賞を受賞!

八潮市の特産品である枝豆の「ダイズシストセンチュウ」防除対策について、『環境にやさしい「えだまめ」のダイズシストセンチュウ対策への取り組み』と題し、測定・調査・考察をまとめたものが高く評価されました。

→ 鋤き込み作業を行う石井さん



← ダイズシストセンチュウ

↓ 研究内容の一部

環境にやさしい「えだまめ」のダイズシストセンチュウ対策への取り組み

八潮市青耕会 石井純一

調査した結果は!!

サンプル土壌の採取

サンプル採取方法

フット向で土壌を掘り、混合試料として分析。調査ごとにプロットを分析。

今後の展開

緑豆鋤き込み技術確立

効果
生産コスト
低減
生産の安定
環境負荷
低減

産地の発展
生産力の
向上
ブランド
力の向上

地域への波及

お役に立ちます！ 農業制度資金

農業制度資金とは

農業者の皆さんの生産活動に必要な資金の中で、国や県が融資したり、利子補給を行ったりするものです。

埼玉県農業近代化資金

農業近代化資金は、農業者の方が必要な資金を円滑に調達できるようにするための県の制度です。

県や市町村が、利子補給するため、農協等を通じて、低い利率で融資を受けることができます。

認定農業者については、追加の利子助成が受けられるなど、さらに有利な仕組みもあります。



問い合わせ

農政課 996-2111 (内299)

JAさいかつ 952-2100

春日部農林振興センター 048-737-6311





農業用機械の盗難にご注意ください！

全国で農業機械の盗難が多数発生しています。盗難被害を防ぐために対策を徹底しましょう。

- ・農業機械にエンジンキーをさしたまま放置しない
- ・住居から離れた場所に放置せず、使用後は格納庫に戻し、機械・施設ともに施錠し、鍵も厳重に保管
- ・農業機械にハンドルロック等の盗難防止用品を装置、格納庫にも防犯灯等を設置する
- ・格納庫のシャッター前、敷地の出入り口等、想定される通路にトラック等の障害物を置く など



安全・安心な農産物を生産するために・・・



農薬の適正な使用を！



農薬の残留基準値の見直しが行われます。これにより、農薬の使用方法が変更される可能性がありますので、農薬の使用にあたっては、ラベルだけでなく最新の情報に十分注意してください。

基準以上の残留農薬が検出され、出荷停止になると、当事者に限らずその地域の農産物も風評被害をこうむる恐れがあります。また、周辺への飛散防止対策や農薬の使用状況は記録しておきましょう。



八潮市みんなで作る美しいまちづくり条例に基づき、ガーデンコミュニティ制度を利用する農地所有者と市民などの協働により、農地の利活用を図るものです。

●条件

耕作などの協力を受ける(体験農園・援農者)希望する農地所有者は、市に登録し、援農などの協力者も市に登録し、お互いに協定が結ばれれば本助成の対象になります。(但し、3年間です。)

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 500㎡以上、1,000㎡未満 | 50,000円 |
| 2. 1,000㎡以上 | 100,000円 |

ガーデンコミュニティ制度 参加者募集

ふれあい農園 経営者募集



市民が土とふれあいながら農業に対する理解や農業者との相互交流等を図るため、農業者が設置する農園です。開設を希望する農地所有者の方に対し、農園整備費の一部を市が補助します。

●補助要件

- | | |
|------|-----------------------|
| 面積 | (1農園あたり、概ね10a以上) |
| 区画 | (15㎡以上(3x5m)) |
| 期間 | (5年間は設置後継続) |
| 付帯設備 | (トイレ・手洗い・物置・棚など) |
| 補助 | (事業費の1/2以内で、限度額は75万円) |

緑化の推進及び鉢物の技術向上、交流・振興を目的に昭和47年に農家の鉢物愛好家で発足し、春にはさつき、秋には菊・盆養、切花など、メセナの展示室で展示会を催しています。

現在は農家の方の鉢物愛好家は減ってしまいました。

農家の皆様で興味のある方は、是非入会をお待ちしております。



八潮市鉢の会 入会者募集

街なかやすらぎ緑空間創出事業 募集



市街化区域内の一定の農地で、景観や防災空間として多面的機能を生かした農地の保全を目的としています。

設置の際、予算の範囲に限度額内で補助金を交付しております。



☆農家戸数及び農地に関する申告状況一覧表 平成26年8月1日現在 (単位:㎡)

地区名	農家戸数 (10アール以上戸数)	農地(10アール以上)						合計
		市内(市街化区域)		市内(調整区域)		市外等		
		田	畑	田	畑	田	畑	
八条	136戸	1,811	22,561	302,818	280,517	102,047	4,945	714,699
潮止	194戸	11,153	423,346	8,059	230,800	190,882	20,886	885,126
八幡	71戸	9,391	178,499	5,986	3,052	141,972	15,645	354,545
計	401戸	22,355	624,406	316,863	514,369	434,901	41,476	1,954,370

☆市内農地全体面積

(単位:㎡)

市内(市街化区域)		市内(調整区域)				合計
田	畑	田	畑			
22,355	637,323	319,836	528,471			1,507,985

☆農家戸数と耕作面積の推移

年度	農家戸数 (単位:件)				耕作面積(市外含む) (単位:㎡)			
	八条	潮止	八幡	合計	八条	潮止	八幡	合計
平成19年	151	209	91	451	760,446	1,050,257	443,969	2,254,672
平成20年	151	207	89	447	754,811	1,027,372	414,298	2,196,481
平成21年	144	204	81	429	717,016	1,010,957	387,951	2,115,924
平成22年	142	203	81	426	698,169	997,219	374,026	2,069,414
平成23年	146	207	76	429	702,183	998,700	362,245	2,063,128
平成24年	142	206	76	424	697,910	976,091	358,003	2,032,004
平成25年	140	205	72	417	710,006	960,998	354,313	2,025,317
平成26年	136	194	71	401	714,699	885,126	354,545	1,954,370

☆農地法による農地転用状況 (平成26年1月~12月処理)

農地法	許可(市)	許可(県)		届出受理			通知
	第3条	第4条	第5条	第3条	第4条	第5条	第18条
件数 (単位:件)	9	0	10	4	44	176	0
面積 (単位:㎡)	11,964	0	6,870	2,512.27	25,377.87	67,085.94	0



経営とくらしに役立つ農業総合
専門紙です。

発行日: 月4回毎週金曜日

購読料: 1ヶ月700円(税込)

申込: 農業委員会事務局まで



農業者年金の詳細は、農業者年金基金のホームページ
をご覧ください! <http://www.nounen.go.jp>

1. 農業者年金は長い老後を安心して暮らせるための公的年金です。
2. 積立方式の長期的に安心した年金制度です。
3. 農業に従事する人が広く加入できます。
4. 意欲ある担い手に保険料助成します。
5. 80歳まで保証がついた終身年金です。
6. 保険料が自由に選択できます。(月額2万円が基本)

